

平成30年度事業報告

1. 支援事業について

- (1) タイ北部チェンライ県で、生活が困窮している少数民族の児童に対して生活・教育支援施設の運営事業を実施している「メーコック財団」に対して助成を行った。
- (2) タイ北部チェンライ県で、農業技術指導と教育支援を行っている「ルンアルン（暁）プロジェクト」に助成した。
- (3) 東南アジアからの留学生への支援を行った。
 - ① ラオス国立大学文学部日本語学科から留学生を次のとおり招聘した。
 - ・氏名 ルアンアパイ・ハナコ (LUANGAPHAY Hanako) 21歳 女性
 - ・留学先 麗澤大学 別科日本語研修課程
 - ・期間 平成30年4月1日～平成30年8月7日
 - ② ネパールから留学生を招聘した。
 - ・氏名 バラミ・イッチャ (BALAMI Iccha) 19歳 女性
 - ・留学先 麗澤大学 別科日本語研修課程
 - ・期間 平成30年10月4日～平成31年3月31日
 - ③ 麗澤大学が受け入れを行っている、ブータンからの留学生に対して支援を行った。

2. スタディツアーについて

- (1) 東南アジア諸国で活動する支援団体等の現状を視察し、海外ボランティア活動に理解を深めるためにスタディツアーを実施した。
 - ① タイ・スタディツアー
 - ・訪問先 タイ（メーコック財団、ルンアルン（暁）プロジェクトほか）
 - ・日程 平成31年2月19日～2月27日（9日間）
 - ・参加者 10名（引率＝桑島朋子事務局員）
- (2) 麗澤各校が主催するスタディツアーへの支援と協力を行った。
 - ① 麗澤高等学校タイ・スタディツアー
 - ・訪問先 タイ（バンコク、チェンライ）
 - ・日程 平成30年12月21日～12月29日（9日間）
 - ・参加者 15名（引率＝折笠教諭、高橋教諭）
- (3) 麗澤大学の学生が企画した海外ボランティア活動に助成を行った。
 - ① ネパールのゴミ問題について、啓発活動やワークショップを行った。
 - ・団体名 Be a Bridge!
 - ・訪問先 ネパール（カトマンズ）

・日 程 平成30年8月23日～8月30日（9日間）、参加者6名

・日 程 平成31年2月26日～3月9日（12日間）、参加者6名

② 麗澤海外開発協会がカンボジアに寄贈した小学校において、出前授業や運動会を行い、生徒や教員と交流した。

・団体名 Plas+ (Present Love to all students すべての子供たちに愛を)

・訪問先 カンボジア（トム・オー小学校、トラム・クラー小学校、ベン・ロヴェア・レー小学校）

・日 程 平成31年2月5日～2月20日（16日間）

・参加者 19名

3. 研究・調査について

(1) ネパールの支援先等を訪問し、現地の現状を視察し今後の方針についての打ち合わせを行った。

・訪問先 ネパール（カトマンズ、アネコット村等）

・日 程 平成30年11月25日～12月2日（8日間）

・訪問者 木下廣太郎、甲良 昭彦

4. 広報活動について

(1) ニュースレター第25号（発行日：平成30年8月5日）、第26号（発行日：平成31年3月15日）を発行した。

(2) ホームページを更新した。

5. 出展活動について

当協会の活動に理解や支援者を募るため、会員の募集や写真展示等を行った。

(1) 「伝統の日・感謝の集い」

・日 程 平成30年6月2日（土）、6月3日（日）

・場 所 廣池学園 中央広場

6. 賛助会員等の募集状況について

(1) 賛助会員、寄付金、竹原基金の募集を行った。

① 賛助会員 122件（個人105件、団体7件）

② 準会員 22件

③ 寄付金 126件

④ 竹原基金 60件

以 上